

## 運営推進会議記録

開催日時	平成28年9月30日(金)	場所	社会福祉法人 洗心会 本部会議室				
	14時00分～15時30分						
参加者	グリーンホーム施設長 木下、グリーンホーム生活相談員 古賀(晴)(書記)、ケアセンター・グループホーム管理者 佐藤(議長)、ケアセンター・グループホーム介護支援専門員 菊田、小山市高齢生きがい課 菅原様、高齢者サポートセンター桑絹 春田様、桑絹老人クラブ 岸本様、民生委員 大島様、グリーンホーム入居者家族 塩澤様、グループホーム利用者中田様、グリーンホーム利用者大蔵様 ※ケアセンター利用者家族 井澤様、ケアセンター利用者 松嶋様、グループホーム入居者家族 濱様は都合により欠席						
活動内容及び回数等 ※別紙 運営推進会議資料参照							
<p>1. 開会あいさつ</p> <p>佐藤) ただ今より、平成28年度第3回運営推進会議を始めます。</p> <p>2. 管理者挨拶</p> <p>佐藤) お忙しい中、お集まり頂き誠に有難うございます。今年度も10月に入り下半期となりました。上半期にて実施してきた事業計画等、遅れのあるものに関しては、滞りなく実施していくとともに、平成29年度に向けての事業計画等も策定していく所です。</p> <p>また、来月10月30日には、洗心会の大きな行事であるふれ愛デイが開催される予定となっております。地域の皆様からのご協力をお願い致します。</p> <p>3. 協議</p> <p>1) サンフラワーグリーンホームの活動内容報告及び評価・助言等</p> <p>木下) グリーンホーム運営推進会議資料読み上げにて説明 御意見・御質問等あれば宜しくお願い致します。</p> <p>春田) 認知症に非常に有効と言われているユマニチュード研修だが、どのようにやったのか。</p> <p>木下) ケアスタッフ1名が外部研修へ行き、学んできた上で、それをフィードバックする形でケアスタッフ対象に復命研修を実施しました。具体的には、口頭での説明の他に、動画を見て、利用者様への接し方等学びました。</p> <p>春田) 8月中に研修を実施したということで、9月に入り利用者様に変化は見られていますか。</p> <p>木下) まだ利用者様に大きな変化は見られていません。しかし、スタッフ側では、以前は、利用者様の背後から声をかける姿等見かけましたが、この研修後は利用者様の正面に立ち、目を見て正面から話かけている姿を多く確認出来るようになりました。</p> <p>春田) 事故に関してですが、夜勤の日課表とあるが個別のものですか。</p> <p>木下) 個人の24時間シートを基に業務を行っています。日課表としては全体の物があります。</p> <p>菅原) ユマニチュードとは相手を安心させるような接し方、というものでしたよね?</p> <p>木下) ユマニチュードという言葉を聞くと何か特別な物を想像してしまうと思いますが、中身は利用者様の目を見て話したり、スキンシップをとったりと、特別難しい事に取り組む訳ではなく根本的な介助方法です。今回の研修は基本的な利用者様との接し方を見直すいい機会になったと思います。</p> <p>大島) 地域の方からの質問に答える為に確認しておきたいのだが、入居は看取りまで見てもらえるか。</p>							

- またショートステイは何日まで利用出来るのか。
- 木下) 入居は個々の感じた形で看取りまで対応しています。ショートステイは介護保険の中では30日までを原則としています。
- 塩澤) 今朝、友人から電話で相談があり、知人が認知症のような症状を呈しており、同じ事を繰り返したり、SOSとメールを送って来たり、どのように付き合ったらいいのかと相談を受けたが、どのように付き合えばいいのでしょうか。
- 木下) まずは、それらの症状が認知症から来るものなのか、ということを考える必要があると思います。対応の仕方によっては症状が悪化する事も考えられる。まずはその方の姿を受け入れることも大切かと思われます。
- 塩澤) まずは話を聞いた方がいいでしょうか。
- 木下) 相談に乗るのはいいことだと思います。
- 塩澤) SOSなど切迫した内容だったりするので、どう対応したらいいか悩んでしまいました。
- 木下) 福祉サービスを活用するのも一つだと思うので、まずはご相談頂ければと思います。
- 塩澤) 向こうは家族もいるので、どこまで関わったらいいのか難しい所もあります。友達としてはまずは話を聞くところから始めたいと思います。
- 菅原) また市役所では認知症の相談員も2名いるので、時間がある時に電話などで連絡をいただけますといいかと思います。
- 塩澤) 友人の知人の話なので、向こうにも家族がいるし、どのように話を聞いたらいいのかと思っていました。
- 菅原) では、まずは相談を頂ければと思います。地域にも民生委員さんなどがあります。
- 大島) 私の方でも橋かけもできますので、声をかけて頂ければと思います。認知症の症状の一つに被害妄想等もあり、難しいところもあると思うのですが、力になります。
- 塩澤) 有難うございます。
- 菊田) 地域でお困りのことなどありましたら、ここにいらっしゃる包括さん、民生委員さんをはじめ市役所やサンフラワーの方でも相談に乗る事ができますのでお伝え頂ければと思います。他になければ、次に進みたいと思います。
- 2) サンフラワーケアセンターの活動内容報告及び評価・助言等
- 菊田) ケアセンター運営推進会議資料読み上げにて説明  
御意見・御質問等あれば宜しくお願い致します。
- 佐藤) 私の方から補足させて頂きます。職員動向に関してですが、常勤職員1名が8月7日から体調不良で休職している状況で、予定としては10月末まで休職、11月より復帰の予定です。先日、本人が事業所の方に来て、本人の意思としては11月に復職の意向があります。また10月1日付けで非常勤の女性職員1名が配属予定です。実働としては、10月3日より勤務開始予定です。実状としては、人員基準を満たせない状況で、職員を継続して募集をしている所です。11月に予定通り復職出来れば、なんとか戻せる状況です。
- 3) サンフラワーグループホームの活動内容報告及び評価・助言等
- 菊田) グループホーム運営推進会議資料読み上げにて説明  
ご意見・御質問等あれば宜しくお願い致します。
- 大島) ペットボトルボーリングというのは、中に水か何かを入れるのか?

菊田) 空容器で、利用者様が投げやすいよう行います。

大島) 投げやすいですね。

菊田) この利用者様は雰囲気が盛り上がりると、動作がオーバーになるところがあり、普通ならばコロコロと転がすところを、思い切り下から投げたので勢い余ってバランスを崩してしまったという状況です。

大島) 思い切りいって自分で倒れてしまったということですね。

菊田) そうです。

木下) 現在、グループホームの定員は9名だと思いますが、現在の待機状況は?

菊田) 現在1名です。

#### 4) 地域福祉推進の為の情報提供

菅原) チラシを2枚配布しましたが、7月に地域包括の研修会があり、参加してきました。岐阜県大垣市の介護部長で国の地域包括ケア研究会の方で、国への影響力が強い方です。介護保険では3年に1回の法改正がありますが、現在、社会保障審議会で平成30年度の制度改正について話を詰めているところで、今年の12月位にはその全貌が明らかになるとされています。

とにかく財源が不足しているということで、介護保険の給付はこれまでのように認められなくなるだろうと言っていました。具体的には、要支援1・2の住宅改修、福祉用具、要介護1・2の通所介護、訪問介護の辺りは介護保険の保険給付から抜けてしまうのではないか、と言われていました。原因としては、財源不足もあるし、担い手不足も深刻になって来ているということで、仮に保険給付がなくなると、小山市でもやっていますが、総合事業等、そのような話になってくる。サービスは作ったけれども、担い手の養成というところは、これまで手が着けられていなかった。黄色い紙が、初めて小山市で作成したものになりますが、生活支援サービス、ゴミ出し、掃除、ヘルパーがやっているが、プロジェクトなくてもできる部分を地域の皆さんに担って頂く。お宅に入るので、何の知識もなく入る訳にいかないので、その為の勉強になる。必要最低限の講習をやろうと言う事で、まず10月4日から計4回のメニューを作り募集した所、定員30名のところまだ10名程度ということなので、もしかすると今ならまだ間にあうかもしれません。関心のある方はぜひ電話をして頂ければと思います。専門職の担い手不足が深刻になって来ており、小規模多機能の人員不足もそういうところに反映された形かもしれません。ご興味ある方はぜひ、声をかけていただければと思います。

あと、10月3日のいきいき好齢者窓口オープンのお知らせです。高齢生きがい課の一角に、高齢者の応援窓口をオープンさせました。裏面に主旨が書いてありますが、超高齢者社会の中でいきいきと高齢者が生活出来るように、就労、ボランティア、地域貢献活動、サークル活動など、リタイアした方が希望するメニューを情報提供して、ニーズのある方とマッチングさせ、つなげるという役目を主としております。なので、シルバー人材センターやNPO、ハローワーク等と連携するようにしておりますので、ぜひ窓口に来ていただければと思います。合わせて、応援サイトということで、他の地域でもやっていますが、パソコンでそのサイトを開くとボランティアやスタッフを求めているような情報がパソコンから見られるという事です。10月3日以降、ぜひ、興味のある方は見てみてください。

報道関係で言いますと、岩手県今泉町のグループホームで水害による被災がありました。それを受け、国から通知が来まして全国規模で介護事業所の非常災害対策の対応調査することになりました。具体的な内容は通知を見て頂ければと思いますが、大まかな内容としては、

非常対策の計画があるか、避難訓練が実施されているか調査を行うということです。今一度、各事業所で確認をしていただければと思います。

もう一つ、相模原市の障害者施設での事件でも国から通知が来まして、対応策についてもより具体的な指示が出ています。おおまかに言うと、連携体制、通報体制のソフト面、あとは設備部分のハード面のチェックをもう一度やってくださいという内容の物です。再度、各事業所での点検をお願いしたいと思います。また、この事件では薬物による精神疾患の方が、事件を起こしてしまったということで、どんなに防犯体制をしても限界があると思うが、一番大元の原因としては、措置入院制度で薬物をやって自傷他害の恐れがある方は、強制的に入院出来たが、退院後の支援がなかった為に事件が起きたということで、国でも検討チームで事件を検証しているという事です。非常に特殊な事故で原因はそっちの方にあるのではないかと思うが、国は細かくチェック項目を出しているので、今一度確認して頂ければと思います。

大島) 認知症の方で1件、相談がありましてこの後包括の春田さんと相談できればと思います。

いろいろな問題が絡んでいるようなので、アドバイスを頂ければと思います。

岸本) 今の私どもの老人会は若い人が入って来ないので、毎年歳を取っている状況。平均年齢は7.8.3歳。年間活動で高齢であっても活動に参加してくれる人はあちこち痛いといいながら参加してくれているが、平均的に3分の1程度。日常的にグランドゴルフに出て来てくれる人は率が下がる。私どもの会も今年3名の方が亡くなられ、57名です。ウォーキングも、月に1回定期的に開催しているが、そこへ出てくるのは10名、多くて12~3名という状況です。会員もいろいろ工夫をして壬生の東雲公園で昼食を摂って楽しく過ごした。参加すれば楽しんでもらえるが、参加しない人が6割程度。いかにこういう会に参加してもらえるか、役員も様々な知恵を絞っているがなかなか難しいのが実情です。会員が高齢でも、車の運転が出来る人が誘って、車に乗って白髭公民館まで乗せててくれるということがあるのですが。出席率が7割8割になったら最高だが、いかんともしがたい状況です。

菊田) せひとも、参加する人が増えてくれるといいですね。

岸本) サンフラワーの納涼祭も、みんなと相談して今回は辞退させて欲しいと話しました。次のふれ愛デイでは15名の会員が集まり参加させて頂きたいと思っています。じゃが芋植えなど、参加者は限られているが、可能な限り参加していきたいと思うので、よろしくお願ひします。

菊田) 次は、包括からお願いします。

春田) 今案内が出ているのが、12月12日の(月)夜18時半から在宅医療の講演会が桑地区のマルベリー館で行われます。市内各所で在宅医療に力を入れている先生が、これから自宅で住み続けるために、という視点で興味深い話をして下さっているということで、開催予定です。パンフレットは次回、お持ちしたいと思います。

菅原) 担当が生きがい推進係の篠原係長です。ですが、誰に言ってもらっても分かりますので、ぜひいらして下さい。

佐藤) 定員はありますか。

春田) 120名であったと思います。ただ、事前の申し込みは、資料作りの為の人数把握です。1回目の大谷では周知が足りず10人~15人程度、2回目が市役所の文化センターで悪天候の中、100名程度の方が集まりました。

菊田) どなたが講演されるのですか?

春田) 城南のハンディクリニックの坂口先生と聞いています。

佐藤) 生活支援サービスの研修会について、受講の対象者は?

菅原) 高齢者のちょっとした暮らしの支援ということで、買い物や掃除、調理などそういったことを支援して下さる方、色々な方が想定されます。自宅にいる方や、退職したばかりの方など、こういった扱い手が不足するのは明らかなので、ぜひ多くの方にご参加いただきたい。4日間の講習を終えると、最終日に就職相談会というものを計画しているので、ぜひ幅広く説明していただければと思います。

菊田) 昔のヘルパー2級、3級というイメージでしょうか。

菅原) そうです。初歩的な内容になっています。

塩澤) 必ず4日間参加しないといけないのですか。

菅原) 内容を4日間に凝縮しているので、全日程の参加が条件です。

## 5) その他

### ①事例発表

#### ・グリーンホーム

古賀) 平成28年度事例検討資料（報告2）読み上げにて説明。

御意見・御質問等あれば宜しくお願いします。

嶋田) 体調不良の原因は何かありますか？

古賀) 肺に水が溜まっているので、突如として呼吸が苦しくなった状況でした。先生からは年齢相応の変化、老衰と説明を受けています。

#### ・開拓公民館の十字路に関して

佐藤) 以前、岸本さんからもご指摘があったかと思いますが、開拓公民館の所の十字路で、交通安全週間ということで、今週月曜日、火曜日で、9時と15時から1時間、一時停止、スピード、シートベルト、携帯電話の使用等を見ました。月曜日の朝、私も参加しましたが、8時からの30分程度が、南北、東西とすごい交通量でした。南北を優先にした際、混乱したり、事故が起きたりする懸念があると感じました。どちらも交通量が多く、提案するにしてもかなり慎重に行う必要があると思いました。一時停止自体もしっかりと止まっていない方が大半なので、立っていて怖いと思う感じです。私達も気を付けなければならぬと思います。どのように提案していったらいいか悩みますが、検討が必要だと思います。

大島) サンフラワーの入口の一時停止も検討が必要だと思います。

岸本) 決まっているものを覆すのは簡単ではないと思いますが、変更は十分に可能だと思います。

塩澤) 以前は何でもない道路でした。

大島) 旧道が優先になると言う事でしょうか。

岸本) シミュレーションか何かで1日の交通量を変でも見ていく必要があるし、そういう行政でなければならない。統計をしっかり取ればえていけると思います。ものすごい数の車を停めて、ほとんど通らない方を通している訳です。資源のこともあるし、どんどんアピールしていく必要はある。変えていく必要はあると思います。南北は通るが、東西はほとんど通らない。

塩澤) 以前話したが、変えられなかつたので、自治会とサンフラワーさんで話してもらえたと何か変わるかもしれない。

岸本) 実態を申請して変えていくべきだと思います。

春田) 地域のハード面に関して、街づくり研究会という機関があります。陳情等が必要になってくるかもしれないが、外灯を立てて欲しいというような要望に応えてくれる部署なので活用してみて

はいかかでしょうか。

大島) 市役所の中にあるのですか?

春田) 市役所の建築の方だったと思います。街づくり研究会で探してみてください。

#### 4. 閉会

菊田) 以上で、平成28年度第3回の運営推進会議を終了させて頂きます。お忙しい中ありがとうございました。

事業所名	社会福祉法人 洗心会 サンフラワーグリーンホーム	記録作成日	平成28年10月13日
		記録作成者	生活相談員 古賀 晴美